



連続シンポジウム

巨大災害から生命と国土を護る — 二十四学会からの発信 —

第五回 大震災を契機に地域・まちづくりを考える

二十四学会が集結して、東日本大震災に対する反省と今後の抜本的な見直しに際し、学会の壁を越えて、本質的な議論を展開する連続シンポジウムを行います

日時：平成二十四年六月二十一日（木）午後二時から午後五時四十五分 入場無料

会場：日本学術会議講堂（東京都港区六本木七丁目二十二番地三十四号）

主催：日本学術会議 土木工学・建築学委員会、東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会

プログラム

14：00-14：10

- 司会 依田照彦（日本学術会議会員、早稲田大学教授）
挨拶 和田章（日本学術会議会員、土木工学・建築学委員会委員長、東京工業大学名誉教授）

14：10-16：15

第一部 基調講演

- 布野修司（滋賀県立大学大学院教授、日本建築学会副会長）
仙田満（日本学術会議連携会員、放送大学教授、こども環境学会代表理事）
増田昇（大阪府立大学大学院教授、日本造園学会長）
吉岡敏明（東北大学大学院教授、廃棄物資源循環学会「災害廃棄物対策・復興タスクチーム」幹事）
浅見泰司（日本学術会議連携会員、東京大学空間情報センター長、地理情報システム学会副会長）

16：25-17：45

第二部 パネルディスカッション

- コーディネータ 米田雅子（慶應義塾大学特任教授、日本学術会議連携会員）
パネリスト 基調講演者5名により行う

連続シンポジウム（予告）

- 平成24年7月24日（火）開催 第6回 「原発事故からエネルギー政策をどう建て直すか」
平成24年8月8日（水）開催 第7回 「大震災を契機に国土づくりを考える」
平成24年11月 総括フォーラム開催予定

申込先：下記サイトの申込フォームよりお申込ください

URL http://jeqnet.org/sympo/no5.html

定員になり次第締め切らせて頂きますので、ご了承ください

問い合わせ先：東京工業大学 小野口弘美 Email: onoguchi@serc.titech.ac.jp

東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会

（議長 和田章）

東日本大震災を受け、日本の国土・社会・産業基盤に關わる二十四の学会が集まり、平成二十三年五月に結成。従来の専門分化した学会のあり方を見直し、学会間の本質的な議論と交流を深めることにより、今後の我が国の学術の方向と基本政策を提言することをめざす。

- 環境システム計測制御学会、空気調和・衛生工学会、
こども環境学会、砂防学会、地域安全学会、
地理情報システム学会、地盤工学会、土木学会、
日本応用地質学会、日本火災学会、日本活断層学会、
日本機械学会、日本計画行政学会、日本建築学会、
日本原子力学会、日本コンクリート工学会、
日本災害情報学会、日本自然災害学会、
日本集団災害医学会、日本森林学会、日本地震学会、
日本地震工学会、日本地すべり学会、日本造園学会、
日本地域経済学会、日本都市計画学会、日本水環境学会、
農業農村工学会、廃棄物資源循環学会

（現在二十九学会）

